

2006.9.19 第 32号

—北九州学術研究都市 第6回 産学連携フェア — 開催！

平成18年10月18日(水)～20日(金)

~ 北九州學術研究都市 ~

[illegible]

北九州学術研究都市産学連携フェア実行委員会、(財)北九州産業学術推進機構〔FAIS〕では、来る10月18日(水)～20日(金)、北九州市若松区ひびきのにある北九州学術研究都市内において、“知と技術の融合～高度なものづくり・人づくりを目指して～”と題した「北九州学術研究都市 第6回 産学連携フェア」を開催する。

同催しは、地域の大学・企業などの研究成果・活動内容を紹介し、産と学の交流の場を提供することで、産学連携を推進し、付加価値の高い新技術・新産業が生まれるような地域クラスターの形成に繋げていくことを目的に開催されているもので、出展機関も年々増加し、平成 13 年に第一回が開催されたときには 47 機関 72 小間、入場者数 3,800 人であったが、今回は 61 機関 86 小間、入場者数 7,500 人を見込んでいる。

開会式後の基調講演では、伊藤忠商事㈱の丹羽宇一郎取締役会長による「21世紀のイノベーション・センター～知と心の交差点～」と題した基調講演が北九州学術研究都市会議場において行われる。

また、北九州学術研究都市体育館で行われる展示会での、**環境・バイオ関連コーナー**ではインテグレート YAWATA(「ものづくり問題解決企業グループ」インテグレート YAWATA の紹介)、北九州市環境局(北九州市の資源循環社会への挑戦)、九州電力(株)北九州支店(環境にやさしいオール電化)、新日鉄エンジニアリング(株)(北九州環境技術センターでの環境・リサイクル関連の技術開発について)、新日本製鐵(株)八幡製鐵所(製鉄プロセスを利用したプラスチックリサイクル)、東陶機器(株)(「生活環境企業」TOTO のオンリーワン技術)、(株)フジコー(微粉末材料を使用した表面処理技術とその応用)、安田工業(株)八幡工場(耐久性、耐震性に優れ、環境負荷の少ない住宅用建築資材および工法)、九州共立大学総合研究所(環境・エネルギー分野への九州共立大学総合研究所の取り組み)、北九州市立大学国際環境工学部・大学院国際環境工学研究科(高度水管理都市・生態系調和型社会の創造、他)、九州歯科大学(新技術の歯科への応用)、熊本大学衝撃・極限環境研究センター(衝撃波の食品加工への応用)、クランフィールド大学北九州キャンパス(クランフィールド大学北九州キャンパスの研究活動の紹介)、(株)産学連携機構九州(九大



昨年行われた展示会において、来場者も真剣に説明を聞く

TLO)(産業のニーズと大学のシーズの掛け橋へ)、産業医科大学医学部・微生物学(生体及び環境試料中の網羅的な細菌叢解析)、西日本工業大学研究センター(デザイン力で切り拓く未来)、福岡工業大学(大学のシーズを活用しませんか?)、福岡大学(福岡大学の環境研究と産学共同研究)他。**半導体・情報関連コーナー**では、新日鐵化学(株)総合研究所(新日鐵化学(株)総合研究所の情報通信分野への取り組みを紹介)、大日本印刷(株)(LSI設計サービスとLSI関連新技術)、(株)高田工業所(半導体向け装置の商品開発及びメンテナンス技術)、(株)東芝セミコンダクター社(東芝の『モノづくり』と『産学連携の取り組み』)、三菱化学(株)(三菱化学グループにおける最先端分析

技術の紹介)、(株)安川電機/(株)ワイ・イー・データ(オールデジタル方式ガルバノスキャナシステムの紹介)、九州工業大学工学部電気工学科(オープン・ソフトプロセッサコアの開発)、早稲田大学大学院(情報生産システム研究科情報アーキテクチャ分野・情報生産システム研究科システムLSI分野他)他。**ロボット・自動車技術関連コーナー**では、旭化成エンジニアリング(株)(「e-メンテ」で維持から変革へ!CBMによる保全革新)、(有)アジア技研(マグネシウム合金薄板へのスタッド溶接システムの紹介)、(株)石川鉄工所(自動三次元形状計測装置)、オリオ精機(株)(超音波振動切削加工システム構築に関する研究及び、二重ネジ転造ダイスのコストダウン化)、(株)キットヒット(新しい音声対話ビジネスの創造)、近畿大学産業理工学部電気通信工学科・生物環境化学科(ロボットからバイオ、環境、材料技術まで)、(株)戸畑ターレット工作所(非鉄鍛造・切削のエキスパート企業へのチャレンジ)他。**支援機関コーナー**では、(財)北九州産業学術推進機構(北九州TLO)(北九州TLOの技術移転活動の取り組みと保有技術の紹介)、野村證券(株)(集まれ!北九州発・大学ベンチャー)、福岡県工業技術センター(機械電子研究所のご紹介)ほかのコーナーがある。



多くの見学者で賑わった展示会(第5回)

また、**セミナー及びシンポジウム**では、「次世代の新産業創出につながる先端的な技術開発の現状を様々な分野から紹介」。企業、公的機関、大学等により22のセミナーを開催する。見学会では、北九州学術研究都市内の各大学の研究内容や施設見学が出来る。

また、同時開催で Synergy Kyusyu 2006 と題して「九州地域(知的・産業)クラスター合同成果発表会」が開催される。

同発表では、(株)ホンダエレスの平井和雄代表取締役社長による『ヒューマノイド・ロボット「ホンダ・アシモ」～開発の経緯～』と題した基調講演が北九州学術研究都市会議場で行われる。 **お問合せ先:(財)北九州産業学術推進機構産学連携**

センター 北九州市若松区ひびきの2番1号
電話:093-695-3006
FAX:093-695-3018

